

[26] ライフル射撃競技

1 期 日 平成 30 年 10 月 3 日(水)から 10 月 6 日(土)まで (4 日間)

月 日	種 目
10 月 3 日 (水)	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技 (50m3×40M) 10m エア・ライフル男子立射 60 発競技 (10mS60M) 10m エア・ピストル女子 40 発競技 (10mAP40W) ビーム・ピストル少年男子 60 発競技 (BP60JM) ビーム・ピストル少年女子 40 発競技 (BP40JW)
10 月 4 日 (木)	50m ライフル男子伏射 60 発競技 (50mP60M) 50m ライフル女子伏射 60 発競技 (50mP60W) 10m エア・ピストル男子 60 発競技 (10mAP60M) 10m エア・ライフル女子立射 40 発競技 (10mS40W) ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技 (BRS60JM) ビーム・ライフル少年女子立射 20 発競技 (BRS20JW) センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CP60M 精密 30 発)
10 月 5 日 (金)	50m ライフル女子三姿勢 60 発競技 (50m3×20W) 50m ライフル男子膝射 20 発競技 (50mK20M) 10m エア・ライフル少年女子立射 40 発競技 (10mS40JW) 10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技 (10mS60JM) ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技 (BRS30JM) ビーム・ライフル少年女子立射 40 発競技 (BRS40JW) センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CP60M 速射 30 発)
10 月 6 日 (土)	10m エア・ライフル女子伏射 40 発競技 (10mP40W) 10m エア・ライフル男子伏射 60 発競技 (10mP60M) センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技 (CP30M)

2 会 場 福井市 (50m・10m・AP) 福井県立ライフル射撃場
(BR・BP) 福井県立足羽高等学校第 1 体育館
(CP) 福井県警察学校射撃場

3 種別（種目）及び参加人員

種別	種目（略称）	記号	フルアの有無	監督	選手	参加都道府県	計
成年男子	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技 (50m3×40M)	A	有	1	1	22	428
	50m ライフル男子伏射 60 発競技 (50mP60M)	B	有		1	29	
	50m ライフル男子膝射 20 発競技 (50mK20M)	C	無				
	10m エア・ライフル男子立射 60 発競技 (10mS60M)	D	有		1	29	
	10m エア・ライフル男子伏射 60 発競技 (10mP60M)	E	無				
	10m エア・ピストル男子 60 発競技 (10mAP60M)	F	有		1	16	
	センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CP60M)	G	有		1	47	
	センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技 (CP30M)	H	無				
成年女子	50m ライフル女子三姿勢 60 発競技 (50m3×20W)	I	有		1	22	
	50m ライフル女子伏射 60 発競技 (50mP60W)	J	無				
	10m エア・ライフル女子立射 40 発競技 (10mS40W)	K	有		1	47	
	10m エア・ライフル女子伏射 40 発競技 (10mP40W)	L	無				
	10m エア・ピストル女子 40 発競技 (10mAP40W)	M	有		1	16	
少年男子	10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技 (10mS60JM)	N	有		1	47	
	ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技 (BRS60JM)	O	有		1	22	
	ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技 (BRS30JM)	P	無				
	ビーム・ピストル少年男子 60 発競技 (BP60JM)	Q	有	1	16		
少年女子	10m エア・ライフル少年女子立射 40 発競技 (10mS40JW)	R	有	1	30		
	ビーム・ライフル少年女子立射 40 発競技 (BRS40JW)	S	有	1	22		
	ビーム・ライフル少年女子立射 20 発競技 (BRS20JW)	T	無				
	ビーム・ピストル少年女子 40 発競技 (BP40JW)	U	有	1	16		

BはCを、DはEを、GはHを、IはJを、KはLを、OはPを、SはTを兼ねるが、以上のほかは監督と選手の兼任をはじめブロック予選から兼ねることができない。

なお、C、E、J、P、Tは、ブロック予選を実施せず、B、D、I、O、Sのブロック予選通過者が出場する。

4 競技上の規程及び方法

(1) 準拠規定

各種目とも、「ライフル射撃競技規則（最新版）」によるほか、本要項による。

(2) 服装

競技規則に定められたもので、競技開始前に検査を受けなければならない。

(3) 銃器・弾薬

ア 10m ライフル、A P種目の出場選手は、銃の所持許可証、射手手帳及び会員証を、50m ライフル種目及びC P種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び会員証を携帯し用具検査の際に提示しなければならない。

ただし、省庁装備銃に関しては、所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。

イ 全ての銃器は、公認シール（公認カード）が貼付されていなければならない。各自が携行し競技開始前に検査を受けなければならない。

ウ ビーム・ライフルはMT201式装置受光可能なものとするが、ビーム・ピストル（BPT216式装置）とも、射場に備え付けのものを使用することもできる。

(4) 使用標的

- | | | |
|---|------------------------|--------------------|
| ア | 50mライフル種目（A、B、C、I、J） | 公式50m電子標的 |
| イ | 10mライフル種目（D、E、K、L、N、R） | 公式10m電子標的 |
| ウ | センター・ファイア・ピストル種目（G、H） | 公式1号・3号標的 |
| エ | エア・ピストル種目（F、M） | 公式10m電子標的 |
| オ | ビーム・ライフル種目（O、P、S、T） | 公式10mBR射撃競技規則による標的 |
| カ | ビーム・ピストル種目（Q、U） | 公式10mBP射撃競技規則による標的 |

(5) 失格及び退場

『ライフル射撃競技規則』にいう「失格条項」に抵触した選手は失格とし、危害予防・円滑な大会運営にかかる競技役員等の指示に従わないものは退場させる。

(6) 競技方法

ファイナルは下記の14種目で実施する。

CP60Mは本戦得点にファイナル得点の加算、その他はファイナル得点の勝ち抜き戦方式

記号	種目	射撃方法
A	50m3×40M	40発(膝射15、伏射15、立射10)で8-7位決定後、40発の得点に1発(50秒)ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
B	50mP60M	伏射10発の得点に2発(1発30秒×2)ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
D	10mS60M	立射10発の得点に2発(1発50秒×2)ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
F	10mAP60M	立射10発の得点に2発(1発50秒×2)ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
G	CP60M	本選得点とファイナル速射20発の得点合計
I	50m3×20W	Aの50m3×40Mに同じ
K	10mS40W	Dの10mS60Mに同じ
M	10mAP40W	Fの10mAP60Mに同じ
N	10mS60JM	Dの10mS60Mに同じ
O	BRS60JM	Dの10mS60Mに同じ
Q	BP60JM	Fの10mAP60Mに同じ
R	10mS40JW	Dの10mS60Mに同じ
S	BRS40JW	Dの10mS60Mに同じ
U	BP40JW	Fの10mAP60Mに同じ

5 予選方法

予選申込みにより、参加都道府県数が3の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。

ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	都道府県数	50m 3×40M	10m S60M P60M	50m P60M K20M	10m AP 60M	50m 3×20W P60W	10m AP 40W	BRS 60 JM ・ 30 JM	BP 60 JM	10m S40JW	BRS 40 JW ・ 20 JW	BP 40 JW
北海道 東北	北海道、青森、 岩手、宮城、秋田、 山形、福島	7	3	4	4	2	3	2	3	2	5	3	2
関東	茨城、栃木、群馬、 埼玉、千葉、東京、 神奈川、山梨	8	5	5	5	4	4	5	4	3	5	3	3
北信越	新潟、長野、富山、 石川	4	2	3	3	1	3	1	2	1	3	2	1
東海	静岡、愛知、三重、 岐阜	4	2	3	2	1	2	1	2	1	2	2	1
近畿	滋賀、京都、大阪、 兵庫、奈良、 和歌山	6	2	3	4	2	2	2	2	2	4	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、 広島、山口	5	2	4	3	2	2	1	2	1	3	2	1
四国	香川、徳島、愛媛、 高知	4	2	2	2	1	2	1	2	2	2	3	3
九州	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	8	3	4	5	2	3	2	4	3	5	4	2
開催県	福井	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	47	22	29	29	16	22	16	22	16	30	22	16

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか次による。

- (1) 大会に参加する監督・選手は、当該年度の（公社）日本ライフル射撃協会会員登録者であること。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ、公認ライフル射撃上級コーチのいずれかの資格を有するものとする。

なお、選手と監督は兼任できない。

- (3) 少年種別ビーム・ライフル種目、ビーム・ピストル種目に参加できる選手には、平成 15 年 4 月 2 日から平成 16 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
- (4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目とも 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会含む。）に参加した都道府県に 10 点与える。ただし、ブロック予選会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 8 位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込み受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 30 年 9 月 5 日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込み受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期限 平成 30 年 10 月 2 日（火）午後 5 時まで

イ 提出先

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内
（公社）日本ライフル射撃協会

TEL 03-3481-2390 FAX 03-3481-2392

(イ) 〒910-0004 福井県福井市宝永 2 丁目 4 番 10 号

「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会事務局
（福井県国体推進局競技式典課競技グループ）

TEL 0776-20-0746 FAX 0776-20-2155

(ウ) 〒910-3621 福井県福井市小羽町 27-1 清水総合支所内
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会
福井市実行委員会事務局
TEL 0776-50-2504 FAX 0776-50-2686

※ なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること

10 参加上の注意

- (1) 参加選手はもちろん、監督は危険防止について細心の注意を払うこと。
- (2) 大会参加者は「競技規則」を遵守すること（監督は「規則集」を携行すること。）。
- (3) 銃器、弾薬の携帯、運搬、保管については、各自十分注意すること。
- (4) マット、ラグなどの敷物は、射撃場に備え付けのもの以外は認めない。
- (5) ビーム・ライフル、ビーム・ピストル及びそれらに使用するバッテリーは各自持参すること。
- (6) ビーム・ライフル、ビーム・ピストルは、大会期間中に競技等に使用しないときは所定の保管場所に保管すること。
- (7) 大会参加者は、大会期間中において射座以外の場所では常に都道府県のユニフォームを着用すること。なお、ピストル選手は競技用に使用してもよい。
- (8) 大会参加者は、健康保険証を持参すること。
- (9) 選手は用具のルール適合に責任を持ち、公式練習も含む大会期間中に用具検査場で適合状況について、任意競技前検査として測定、確認をすることができる。

11 その他

(1) 公式練習

ア. 50m・10m・AP・BR・BP 種目

平成 30 年 10 月 1 日（月） 午前 9 時～午後 4 時

平成 30 年 10 月 2 日（火） 午前 9 時～午後 4 時

イ. CP 種目

平成 30 年 10 月 3 日（水） 午前 9 時～午後 3 時

(2) 組合せ（射座割り）抽選会

日 時 平成 30 年 9 月 10 日（月） 午後 3 時

場 所 岸記念体育会館

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号

TEL 03-3481-2390 FAX 03-3481-2392

(3) 競技運営責任者会議

ア. 50m・10m・AP・BR・BP 種目

日 時 平成 30 年 10 月 2 日（火） 午後 3 時 30 分

場 所 福井県立音楽堂 ハーモニーホールふくい

〒918-8152 福井県福井市今市町 40-1-1

TEL 0776-38-8280 FAX 0776-38-8285

イ. CP 種目

日 時 平成 30 年 10 月 3 日 (水) 午後 3 時 30 分
場 所 福井県警察学校 本館 2 階特別教場
〒910-2172 福井県福井市荒木新保町 5-9

(4) 代表者会議

ア. 50m・10m・AP・BR・BP 種目

日 時 平成 30 年 10 月 2 日 (火) 午後 5 時
場 所 福井県立音楽堂 ハーモニーホールふくい
〒918-8152 福井県福井市今市町 40-1-1
TEL 0776-38-8280 FAX 0776-38-8285

イ. CP 種目

日 時 平成 30 年 10 月 3 日 (水) 午後 4 時 15 分
場 所 福井県警察学校 本館 2 階特別教場
〒910-2172 福井県福井市荒木新保町 5-9

(5) 表彰式

ア. 50m・10m・AP・BR・BP 種目

日 時 平成 30 年 10 月 6 日 (土) 午後 4 時
場 所 福井県立ライフル射撃場
〒918-8155 福井県福井市杉谷町 49-40-3

イ. CP 種目

日 時 平成 30 年 10 月 6 日 (土) 午後 3 時 30 分
場 所 福井県警察学校射撃場
〒910-2172 福井県福井市荒木新保町 5-9